

【本が読めるのは何よりも素敵な贈りもの】

低い識字率を回復し、子どもたちが学校に通えるようにするためのグアテマラのプロジェクト。今年4月、国際ロータリーのジェニファー・ジョーンズ会長がグアテマラ高地の農村にある小学校を訪れたときのこと、「この国の大統領になりたい人は誰？」と尋ねると、生徒たちの手が一斉に上がりました。ロータリーが支援する読書プログラムが村で始まる前は、生徒たちが2、3年で退学してしまうことがよくあったそうです。

「読書は私たちの社会を変えるでしょう。読書は無知を克服するための強力な手段です」と、校長のヴィルマ・ニゼス・モレイラさんは話します。学校では通常スペイン語で授業が行われますが、グアテマラでは約25の言語が話されており、それらの地域的な言語で書かれた教材はほとんどありません。グアテマラ識字プロジェクトは25年にわたり、読書率の向上に取り組んできました。オハイオ州出身の兄弟、ジョー・バーニンガーさん（パスウェイズ・ロータリークラブ会員）とジェフ・バーニンガーさんは、1997年、図書がないグアテマラの学校で英語教師としてボランティア活動をしていました。二人は、それを解決するためのプロジェクトを立ち上げたのです。本が届いた日には盛大なお祝いが行われました。近くでボランティアをしていた歯科医のロータリアンが騒ぎを聞きつけ何事かを尋ねました。事態を知った彼は、「ロータリーにぴったりのプロジェクトだ」と言ってくれたそうです。グアテマラのロータリアンは、ほかの学校での読書プログラムも支援しており、1997年以来、ロータリー財団は、総額650万ドルの補助金を識字率向上のために提供してきました。これまでに90地区、800近くのクラブが参加しており、多クラブ、多地区合同の草の根プロジェクトとしては、ロータリーで最大級のものとなっています。この活動は、米国の非営利団体「Cooperative for Education」からも支援を受けています。「ロータリーの推進力と熱意があればこそ」と話すのは、Cooperative for Educationのパートナー開発担当ディレクターで、パスウェイズ・ロータリークラブの会員でもあるハワード・ロブさんです。最初の教科書プロジェクトから、コンピューター室の設置、奨学金、書籍の提供、教師研修など、活動は広がっています。

学生は教科書のレンタル料を支払い、そのお金は回転資金に回され、5年後に教科書を交換するために使われます。「ロータリーの寄付が種となり、学校は自分たちで貯めたお金で教科書を買換えることができます」とロブさん。

村の学校のモレイラ校長は、奨学金で大学に進学した元生徒を振り返ります。その生徒は、ノーベル賞を受賞したパキスタンの活動家、マララ・ユサフザイさんについての本を読んだそうです。「現在、この生徒はマララさんのように大きく成長することを望んでいます」と彼女は言う。「読書が彼女の人生を変えたのです」。

週 報

イマジン ロータリー

Imagine Rotary

ジェニファーE・ジョーンズ
2022-23年度 国際ロータリー会長

第2845号



令和4年
8月30日
2022年
AUG

NAHA
Rotary
那覇ロータリークラブ

第2969回 例会報告

例会記録・予定

出席報告

会 員 数	65名
出 席 免 除 会 員	0名
出 席 計 算 会 員	65名
出 席 会 員	34名
欠 席 会 員	31名
出 席 率	52.31%

欠席会員名 宮城、上原（義）、中村、新垣（豊）、長山、与儀、平良（修）、鈴木、三反園、長嶺、許田、国吉、伊志嶺、具志堅、渡辺、下石、新垣（安）、朱、宜保、白石、与那覇、上原（修）、新垣（竜）、安里（繁）、赤嶺、下地、義元、中野、芝垣、杉本、新垣（直）。

ビジター 根路銘 敦 氏（地区クラブ奉仕委員長/地区研修委員：那覇東）
下田 美智代 氏（那覇東 RC 会長エレクト）
安里 清榮 氏（那覇西） **ゲスト** 長谷川 直輝 氏（保田盛会員紹介：司法修習生）

☆プログラム

9月13日（火）
「我が社の働き方変革～多様性について」
拓伸会（拓南グループ）会長
古波津 昇 氏
9月20日（火）
「太鼓で島興し」
渡嘉敷村商工会 会長 新垣 徹 氏
（那覇北 RC 会長エレクト）
9月27日（火）
「オープン例会」
「私とロータリークラブ（仮）」
比嘉 孝明 会員
[比嘉 孝明 税理士事務所所長]
白石 武博 会員
[(株) カヌチャベイリゾート 代表取締役社長
お知り合いをご紹介下さい。]

那 覇 ロ ー タ リ ー ク ラ ブ

事務局 那覇市西3-6-1（パシフィックホテル沖縄1階） TEL 868-1224 FAX 861-4918
E-mail アドレス naha-rc@ml.cosmos.ne.jp HP アドレス：<http://naha-rc.org/>
会長 金城 智誉 副会長/クラブ管理運営委員長/会長エレクト 亀川 偉作 副会長/クラブカウンセラー 名嘉 義明
幹事 津嘉山 伸 クラブ会報委員長 松元 剛 副委員長 与那覇 正明 委員 保田盛 清士

■ニコニコ BOX (*^^)

金城 智誉 会長

根路銘さん、下田さん、安里さん、楽しんでいただけましたか。是非、またお越し下さい。長谷川さん、弁護士になったらロータリークラブ入ってね。ニコニコ。

亀川 榮一 パスト会長

ロータリーは、いつでもどこでもニコニコ。

安里 政晃 パスト会長

義弟の葬儀に多くの皆様のご厚情に感謝です。ありがとうございました。

河井 耕治 会員

イニシエーションスピーチありがとうございました。

■特別会計 2022-23年度 ニコニコ BOX

本日のニコニコ	¥8,000
ニコニコ BOX 累計	¥107,000

■幹事報告

津嘉山 伸 幹事

*来週の例会は地区大会へ振替となります。東京での当日登録も受付致しますので、よろしくお願い致します。

*他クラブ例会振替・変更・休会

・地区大会へ振替

- ・石垣 RC ・那覇西 RC 9/14 (水)
- ・名護 RC 9/21 (水)

・ZOOM 例会へ変更

- ・浦添 RC 9/16 (金)

・休会

- ・那覇北 RC 9/15 (水)
- ・那覇東 RC 9/22 (木)

■ポール・ハリス語録

～過ぎし時に敬意を表して～

「世界は絶えず変化しています。そして私たちは世界とともに変化する心構えがなければなりません。

ロータリーの物語は何度も何度も書き替えられなければならないでしょう」(1935年)

■会長報告

金城 智誉 会長

*いよいよ来週は地区大会です。当クラブから現在14名の出席申込みを頂いております。また、リモートでのご出席も可能との事。本多地区大会実行委員長からのご連絡も頂きましたので、ご案内致します。

1. 視聴 URL

<https://us06web.zoom.us/j/87399451906?pwd=cDBCanR3alpWeWxBN1FBWmIxTTZ0Zz09>

■パスコード RI2580

2. 9月10日(土) 本会議当日のライブ配信

登録料：12,000円

*9/27のオープン例会へお知り合いをご紹介下さい。

■第3回米山学友による世界大会

「再会 in 関東」開催について

日程：2023年8月5日(土)・6日(日)

会場(5日)：つくば国際会議場

ロータリアン・学友・ご家族¥15,000

米山学友・奨学生 ¥7,000、そのほか学友のご家族、友人など¥7,000

登録方法：来年から正式に登録用紙を配信する予定です。連絡先：「米山学友 in 関東」実行委員 (yoneyamaworld@gmail)

■新会員のご紹介 (7/19 ご入会)



新垣 直哉 (あらかき なおや) 会員

生年月日：1973年7月18日

本籍：沖縄県

職業：炭火焼肉 BISTRO 山城牛 代表者

学歴：沖縄県立首里東高等学校卒業

職歴：1991年(株)イナホ入社/甲府市貴金属会社営業 2008年 おもろはうす(新都心)

2014年 炭火焼肉 BISTRO 山城牛(松山) 2018年 金武アグーと山城牛のしゃぶしゃぶ琉球本店(牧志)

2021年 // 別邸(牧志)

職業分類：飲食店経営 推薦者：与那覇 正明 会員・堀川 剛 会員 委員会：親睦活動

■誰をも温かく迎え入れるクラブの環境づくり

投稿日：7月27, 2022

寄稿者：トム・ガンブ (第5950地区パストガバナー、国際ロータリー会員増強委員)

8月はロータリーの「会員増強・新クラブ結成推進月間」。会員基盤の成長について真剣に考える月です。会員制組織であるロータリーにとっては、会員基盤の成長を図り、インパクトを広げることが重要です。会員基盤は、少なくとも三つの方法で成長させることができます：

(1) 入会への関心を高めることに力を注ぐこと、(2) 既存会員の積極的な参加を促すこと、(3) 地元のニーズに応える新クラブを設立し、さらに多くの入会者を引き付けること。歴代の国際ロータリー会長たちも、会員増強におけるこれらの側面を強調してきました。

昨年度(2020-21年度)のシェカール・メータ RI 会長は、「Each One, Bring One (みんなが一人を入会させよう)」キャンペーンを立ち上げ、少なくとも一人を例会やクラブの行事に招くよう全会員に奨励しました。その結果、2020-21年度にはロータリー会員数は純増となりました。今年度のジェニファー・ジョーンズ RI 会長は、ロータリーにとって必要なのは会員にとっての「居心地のよさ」と「配慮」であることを再認識するよう呼びかけています。私もまったくその通りだと思います。

これまでに行われてきた調査でも、ロータリークラブの退会理由として最も多いのは、クラブの文化や環境に馴染めなかったことであると示されています。たとえ退会しなくても、知り合いや友人をクラブに誘うことには躊躇するでしょう。クラブの文化を変える取り組みを始める前に、まずは自分たちのクラブの文化がどのようなものであるかを理解する必要があります。会員(特に入会者)へのアンケートを行い、新会員がクラブをどう見ているのかを理解する必要性をジョーンズ会長が強調するのは、このためです。クラブに対する人びとの認識を理解した上で、それを必要があるのかどうかを検討し、また、誰をも温かく迎える環境づくりの最善の方法を検討することができます。私の地区には、会員への配慮や誰をも温かく迎える環境の大切さを身をもって示しているクラブがあります。Kaleidoscope ローターアクトクラブ(米国ミネソタ州)は、自閉症のある人とその家族を地域社会とつなげ支援することを目的に結成されたクラブです(クラブ「Kaleidoscope」は「万華鏡」の意味)。このローターアクトクラブの結成にあたっては、自閉症のある若い成人のための職業訓練とライフスキル(生活技能)訓練を行っている非営利団「Minnesota Independence College and Community (MICC)」と協力しました。MICCは、学生用のアパートを備えたキャンパスで大学レベルのコースを提供しています。このクラブは、この大学の活動をサポートしており、分野特化型クラブであると同時に、インクルーシブ(包摂的)なクラブでもあります。学生、自閉症のある人とその家族、大学教員、自閉症に関心のある人など、多様な会員がいます。このクラブを結成した経験から、多くのことを学びました。・会員の声に真剣に声を傾けること。会員は、クラブがどうありたいのかを自分たちで決める権利があります。・取り組む分野や対象となる受益者についてしっかりと学ぶこと。これはクラブの活動について地元の人びとに伝え、入会への関心を高めるために重要なことです。・柔軟な姿勢を保ち思い込みや先入観を持たないこと。このクラブの創立会員たちは、自閉症のある人が会長になるべきだと強く感じました。実際、その会長はクラブで素晴らしい仕事を成し遂げています。大切なのは、会員への配慮と居心地のよさを常に意識することです。これこそが、会員基盤を成長させ、クラブに対する会員の誇りを高める最善の方法です。会員が誇りをもてば、クラブにとどまり、人びとに入会を薦めてくれるでしょう。ロータリーの成長を図る方法はこれしかありません。